

〜第十六回土岐市織部の日記念事業〜

「織部の心」作陶展

受賞作品決定!!

TOKI 織部大賞



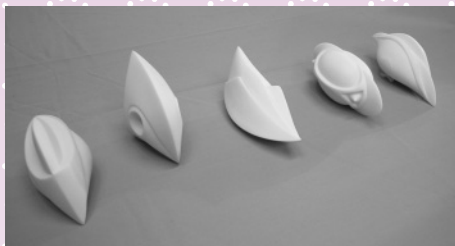
加藤日出夫さん「二人の波盃」

TOKI 織部銀賞



西尾啓祐さん「種の器」

TOKI 織部金賞



遠藤うたいさん「TKO ball」

美濃焼を代表する「織部」市では、この焼き物が史実に登場した二月二十八日を「織部の日」と制定し、毎年さまざまな記念事業を行っています。

その記念事業の一つ、「織部の心」作陶展の審査が、一月二十七日（火）にセラトピア土岐で行われました。

「織部の心」作陶展は、織部の心（自由、大胆、豪放華麗な作風の中に見られる新鮮で斬新な感覚）で作陶した作品を一般公募したもので、北海道から沖縄まで百七十四人、二百二十五点の応募がありました。

審査は、鈴木藏氏（重要無形文化財「志野」保持者）、加藤幸兵衛氏（美濃陶芸協会会長）、伊藤慶二氏（陶芸家）が行いました。

TOKI 織部大賞に選ばれたのは、笠原町在住の加藤日出夫さんの作品「二人の波盃」でした。

また、金賞には多治見市在住の遠藤うたいさんの作品「TKO ball」が、銀賞には

多治見市在住の西尾啓祐さんの作品「種の器」が選ばれた。このほか、吉川修身さん（多治見市）の「輝炎」、風元しづこさん（大阪府）の「LOVE Y 器」、林友加さん（土岐市泉町）の「カップ&ソーサー」がそれぞれ銅賞に選ばれました。

この六点の入賞作品のほか、五十点の入選作品は、二月二十一日（土）から、一般公開されます。

「織部の心」作陶展

●日時 二月二十一日（土）二十九日（日）午前九時〜午後五時（初日は午前十一時）

●場所 セラトピア土岐



作品を審査する審査員の皆さん